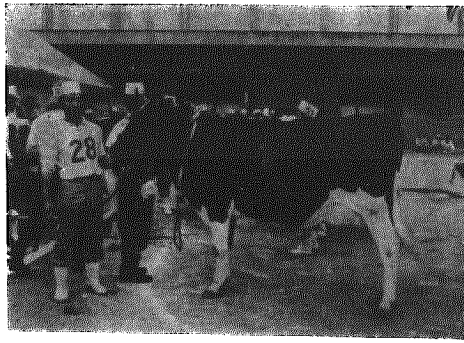


三十才になった酪農

記念行事盛大に開く！

横越村酪農組合（組合長杉本治一郎、組合員三十九名、乳牛五百五十頭）では酪農三十周年を記念して式典と併せて第六回乳牛共進会を六月一日横越農協で行ないました。



経産牛の部で1等になった高橋達夫さんの乳牛

十周年を記念して式典と併せて第六回乳牛共進会を六月一日横越農協で行ないました。村の酪農の始まりは、昭和二十五年田村清次郎さん等十名が北海道産の乳牛十頭を導入したのが最初で、最盛期の五十一年には酪農家五十二戸乳牛五百五十頭に

なりました。その間、焼山には乳牛哺育センターができるまでに発展しましたが、飼料の高騰や、生産過剰

による乳価不安、あるいは環境の変化等で酪農経営が厳しくなり、乳牛の頭数は最盛期の頃と変りないものの、戸数が三十九戸と減って多頭化の方向に進んでいます。

記念式典は、酪農組合員のほか県酪農協連会長、村長、農協組合長等多数の来賓が出席して開かれ、村の酪農振興に尽くされた歴代組合長（初代田村清次郎・三代渡辺一・四代渡辺要作）の表彰と併催された第六回乳牛共進会の入賞者表彰等を行なったあと酪農三十才を記念する祝宴を挙げました。

一方、第六回乳牛共進会は農協前広場に酪農家が丹精こめて飼育した見事な乳牛五十頭が並べられ、育成牛、未經産牛、経産牛の各部門別に審査がされました。

その結果、一等賞には、育成牛は浅見元三郎さん（焼山）未經産牛は佐藤一さん（横越）、経産牛は高橋達夫さん（横越）が選ばれました。なお入賞成績は次のとおりです。

＜成績＞

◎育成牛の部		◎未經産牛の部		◎経産牛の部	
一等	浅見 元三郎	一等	佐藤 一	一等	高橋 達夫
二等	阿部 嘉寿一	二等	高橋 達夫	二等	坂井 武雄
三等	羽田 義次	三等	鈴木 安衛	三等	渡辺 己代松

有線放送を

聞いてますか？

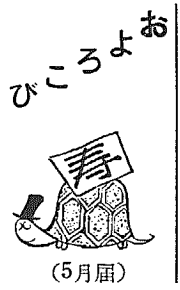
“有線放送がやかましい” “テレビを見てるので放送を聞えないようにしておく” など、有線放送の音量を小さくしている家庭も少なくないようです。

放送聴取は、利用者の選択によるところが大きいのですが四月からベージング（地区）放送がはじまり、区長さんなどから地区に重要なお知らせ事項が放送されています。また、役場からは火災発生など緊急事項に対して放送をすることもあります。

音量を小さくしておきますとそれらの放送を聴くことができなくなります。有線放送を一人でも多く、

村民から聴いてほしいところですが、放送を聴きたくない場合は、音量を小さくし、放送が終わったら元に戻しておくようにしましょう。

一斉放送は朝・昼・晩定時に放送されていますが、ベージング放送・緊急放送の放送時間は、一定していません。ベージング放送の開始合図は、オルゴールが鳴ります。緊急放送は、チャイムが合図となっています。



(5月届)

たごめお

「新」	「星」	「小」	「武」	「佐」
「郎」	「山」	「嶋」	「藤」	「藤」
「新	「山	「嶋	「藤	「藤
「郎	「山	「嶋	「藤	「藤
「新	「山	「嶋	「藤	「藤
「郎	「山	「嶋	「藤	「藤

(5月届)

みやくお

植木	佐々木	大島	渡辺	遠藤	新生児
豊和	敬倫	豪	暁人	桂吾	桂吾
健司	修二	孝信	重美	信芳	信芳
俊明	横越	二本木	二本木	秋雄	秋雄
木津	中	上	中	二本木	二本木
下	中	上	中	二本木	二本木

(5月届)

7月保健衛生業務予定

日	曜	時間	内容	対象者	会場	対象
24日	金	午後1.30~2.00	乳児検診	55年7月12月生 56年4月生	横越村公民館	全村
27日	月	〃	3才児検診	53年2月3月生 56年4月生	〃	〃
29日	水	午前9.30~	離乳食会	56年2月生	〃	〃

合村八十周年シリーズ
村の今昔
中学校付近

写真は昭和三年の御大典記念旅行列（小学校）ですが、グラウンドはこの年ででき十月に記念大運動会も行なっています。

周辺は、桑畑でハサ木も多く曾我山の森もみられます。戦後は、中学校舎が建てられ、阿賀用水路の両側も都市計画道路の整備で一変しました。田園風景も「昔」の姿今いずこです。